

本住寺便り～薫風号～

令和3年5月15日発行

鳥のさえずりが境内に響き、風薫る季節となりました。何かと不自由なことが多い中、本住寺檀信徒の皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

5月8日に予定しておりました『花まつり～釈尊降誕会』と『総代世話人会』につきましては、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、誠に勝手ながら中止とさせていただきます。「総代世話人会」はお寺の現状を踏まえて未来に向けての在り方を総代世話人の皆さまとお話しする大切な場です。今回の会合では会計報告の他に、災害復興支援や地域防災への取り組みについて、新しく本住寺を御守護してくださる観世音菩薩像をお迎えする件、寄付金会計口座整理の件についてお話しさせていただき予定でした。会計報告書の送付と併せまして、それらのことについて「本住寺便り」にてお知らせいたします。

《花まつりについて》



本住寺のお釈迦様は、古い本堂の取り壊しの際に御宝前の下の開かずの扉の奥から土に埋まった状態で発見されました。新しい本堂が出来上がってからは旧暦の4月8日にあわせて花まつり法要を営んでまいりました。本年も昨年に引き続き中止せざるを得ませんでした。本堂では参拝者無しでの法要を執り行い、皆さまの安寧と新型コロナの早期収束をお祈りいたしました。来年こそは皆さまと共に、真心のお花をお供えし甘茶を灌いでお祝い出来たらと思っておりますので、その際には是非お参りくださいますようお願い申し上げます。



《災害復興支援と地域防災について》

本住寺では、平成30年西日本豪雨災害以降、お寺に出来ることは何かと模索し、自分たちに出来ることを微力ながら精一杯取り組んでまいりました。昨年10月にサプライズで打ち上げた復興花火 (<https://youtu.be/eroOVfRgQ7w>) にもお寺の名前こそ出せませんでした。深く関わって



おります。無事に花火を打ち上げることが出来ましたのも、地域の方々のご協力があってこそのもので、その中でも真備地区まちづくり推進協議会連絡会の井上桂一さん、消防関係のことでは小林勝正さんに大変お世話になりました。大きなことは出来ませんが、本住寺ではこれからも災害復興支援に取り組んでまいりますので、私共に出ることがございましたら、いつでもお気軽にお声がけいただけ

ましたら嬉しいです。

また、災害復興支援だけでなくお寺として地域の防災の為に何か出来ることは無いかと模索しておりましたところ、親交のある「まびシェア」の方から防災用品をいただける話があり、地域活動に熱心で檀家総代でもある井上桂一さんに相談させていただきました。そしてこの度「遠田地区自主防災会」のご尽力により、届出避難所として活用していただくこととなり、本堂の裏手には防災倉庫



が設置されました。今後はいただいた防災用品を活用していけるように、「遠田地区自主防災会」と協力しながら、お寺周辺の方はもちろんのこと本住寺の檀家の皆さまと共に避難訓練を兼ねた防災イベントなどを定期的開催していくことが出来たらと思っております。多くの方が楽しめて防災についての知識と意識を共有できるイベントにしていきたいと思っておりますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

《観音菩薩像勧請について》

新しい本堂が出来上がった平成21年4月より「信行唱題会」が始まり、平成24年9月からは「観音経写経会」が始まり、本住寺では観音経を誦読し書写し、観音経を通して観音様と時を重ねてまいりました。お写経のお手本代や信行唱題会の会費、納経に際しての御供やご寄付など、皆さまに志納していただいた浄財をお心として、観世音菩薩像を勧請することといたしました。本堂の仏像を修復してくださった仏師に制作をお願いしております。完成までには数カ月かかるということなので、楽しみにお待ちください。

《寄付金会計口座の整理について》

新しい本堂が出来上がり落慶法要をしてから10年の年月が経過いたしました。こうしてお寺が立派になったのも、檀家の皆さまのお蔭と深く感謝申し上げます。会計報告書にあるように、本堂建て替えの際に集めさせていただいた寄付金の口座がそのまま残っております。会計の渡辺稔さんと相談の上、この機会に寄付金口座を閉めさせていただこうと思っております。残金につきましては、本堂御宝前の仏像仏具の荘厳に当てさせていただきます。詳細につきましては、追ってご報告させていただきますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

《万燈会について》

真備町仏教会主催 西日本豪雨災害 犠牲者追悼並びに復興祈願法要

日時：令和3年7月6日（火） 18時より（雨天決行）

場所：エヴァホールまび（真備町箭田873-3）

◆灯のお供え

当日受付にて献灯用紙をご用意しております。お参りの方には「亡くなった方への想い」「復興に向けての願い」などご記入の上、灯をお供えください。みなさまが灯した一つの灯とともに、お亡くなりになった方々の追悼と、真備町の復興を祈念させていただきます。



◆真備町仏教会のお勤め

真備町には色々な宗派のお寺があります。18時より各宗派が順番にお勤めいたしておりますので、いつでもお参りください。

本住寺からは住職と妙紀が日蓮宗枠としてお勤めの予定です。

これからも本住寺では『信仰は楽しく！』をモットーとして『来た人が笑顔になれるお寺』を目指して精進を重ねてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。



倉敷市真備町服部1587

☎086(698)9770

<http://www.honjuzi.com/>

* 仏事に関する事等でお悩みやお困りごと等がございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。

* 法事のご予約はお早目をお願いいたします。

お寺の都合によりご希望される日時でもお受けできない場合がございますので、ご了承ください。